



# すぎもと通信

2013.12.25

<子供だけじゃない！！フッ素はみんなの歯のみかたです。>

「フッ素」という言葉、みなさん一度は耳にしたことがあると思います。  
ではフッ素の働きにはどんなものがあるのでしょうか？

唾液（つば）の中のカルシウム成分を歯の表層であるエナメル質に取り込みます。  
それによって「歯の石灰化」がおこり、歯の質が強くなります。



乳歯や生えだての歯は柔らかいためフッ素の使用は歯質を強化するのにとても有効です。

近年、大人に多いのが「歯の根の部分にできるむし歯＝根面う蝕（しょく）」です。

これは歯周病により本来歯肉の中に隠れている歯の根の部分（セメント質）にできるむし歯のことで歯の頭の部分（エナメル質）に比べ根の部分（セメント質）の方が柔らかく酸におかされやすいので注意が必要です

またフッ素の効果として むし歯菌が作り出す歯を溶かす物質＝「酸（さん）」の量を抑えてくれる働きがあります。

## そこで！！

おうちでは・・・ フッ素配合歯磨き粉やフッ素ジェルを使うことで日常的に歯質を強化しましょう！  
年齢によって推奨フッ素濃度が違いますので専門家にご相談ください。

歯科医院では・・・ 高濃度のフッ素を歯に塗布します。

当院では年齢や個々のお口の状態にあわせ、**2種類の方法**をご用意しております。  
詳しくはスタッフにお尋ねください。